

科目名 Course Name	ソーシャルワーク演習 Seminar of Social Work				ナンバリング No.	I1-011	
年次	1 年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	佐藤 佳子						
連絡方法	C-Learning で対応。または栄養棟3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修／選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP3						
授業の概要と 到達目標	【授業の目標とねらい】 ①ソーシャルワークの知識と技術に係る他の科目との関連性を踏まえ、社会福祉士として求められる基礎的な能力を涵養する。 ②ソーシャルワークの価値と倫理を実践的に身に着けることができるようにする。 ③ソーシャルワークの実践に必要なコミュニケーション能力を身に着けることができるようにする。 ④ソーシャルワークの展開過程において用いられる知識と技術を実践的に例証できるようにする。 【授業終了時の達成課題(到達目標)】 ①自己覚知に取り組み他者理解を説明することができるようにする。 ②ソーシャルワークの知識と技術に係る他科目との関連性を踏まえ、社会福祉士に求められる基礎的な能力を涵養することができるようにする。						
授業の方法	テーマに応じた小講義後、個人ワーク、グループワーク(ロールプレイング等)等により授業を展開する。演習後には小レポートやディスカッションで振り返りを行う。						
学習成果	L01	ソーシャルワーカーを目指すための姿勢を身に着け、自己理解・他者理解ができる。					
	L02	ソーシャルワークにおける基本的技術として相手を意識したコミュニケーションができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	授業終了後の振り返りシートにて理解度等を測定、記載された質問事項には、翌週回答する。						
教科書／ 参考図書	教科書：「学生・教員・実践者のためのソーシャルワーク演習」ソーシャルワーク演習研究会/ミネルヴァ書房						
履修上の留意点 やルール等	私語、携帯電話の使用を禁止。授業に関係のないもの(携帯電話、飲食物、化粧品、手帳)はかばんにしまうこと。配布資料・板書のデジタル化禁止。他の受講生に迷惑をかける行為があった場合は、退出を求めることがある。テキスト等、必ず持参すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	1 回 3 点とし、毎回評価する。授業の準備を整え、遅刻せずに出席していること。演習への積極的な参加。演習の目的を理解できていること。以上が達成されない場合には減点対象とする。	45					
レポート／作品	ワークシート、振り返り用紙の記入内容を評価する。		55				
発表							
小テスト							
試験							
その他							
合 計		45	55				

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の目標と進め方、成績評価について、諸注意等)、自己覚知①(自己概念を学ぶ)
	事前・事後学習	事後:TPO に合わせた自分の自己紹介の内容について検討する
2	授業内容	自己覚知② ジェノグラム・私のルーツ
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
3	授業内容	自己理解と他者理解(多様な価値観)
	事前・事後学習	事前:自分の家族について聞き取り、調べておく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
4	授業内容	基本的なコミュニケーション技術① 言語的技術 コミュニケーション導入
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
5	授業内容	基本的なコミュニケーション技術② 言語的技術 コミュニケーションゲーム
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
6	授業内容	基本的なコミュニケーション技術③ 非言語技術 無言の話し合い
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:小テストの事前学習
7	授業内容	ソーシャルワークの記録① 記録の種類
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
8	授業内容	ソーシャルワークの記録② 支援経過の把握と管理
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
9	授業内容	基本的な面接技術① 面接の構造化、場の設定、ツールの活用
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
10	授業内容	基本的な面接技術②
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
11	授業内容	ソーシャルワークの展開過程① ケースの発見、インテーク、アセスメント
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
12	授業内容	ソーシャルワークの展開過程②プランニング～事後評価
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:プランニングの修正
13	授業内容	グループダイナミクスの活用
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
14	授業内容	グループダイナミクスの展開過程
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく
15	授業内容	プレゼンテーション技術
	事前・事後学習	事前:テキストの該当部分を読んでおく 事後:資料を見直し、わからないところはテキストを読み、埋めておく